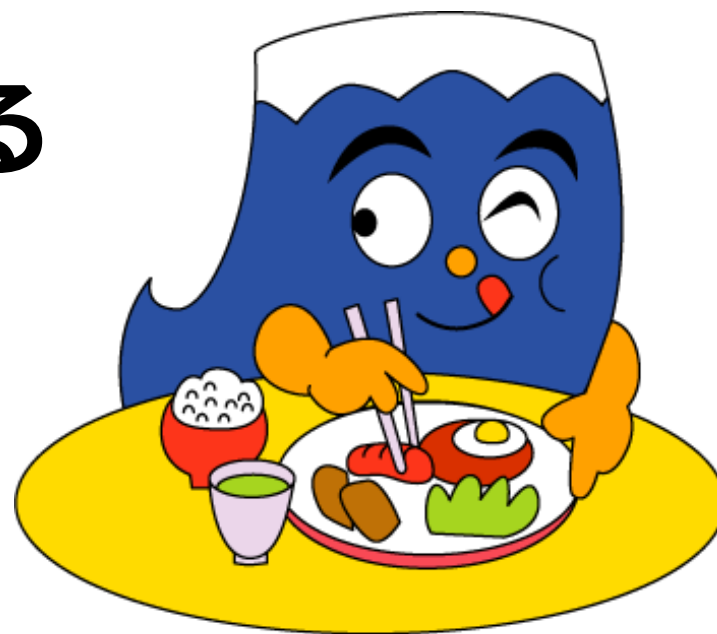


令和5年度フードバンク活動促進のための交流会
令和6年2月28日

フードバンク活動に係る 静岡県取組事例

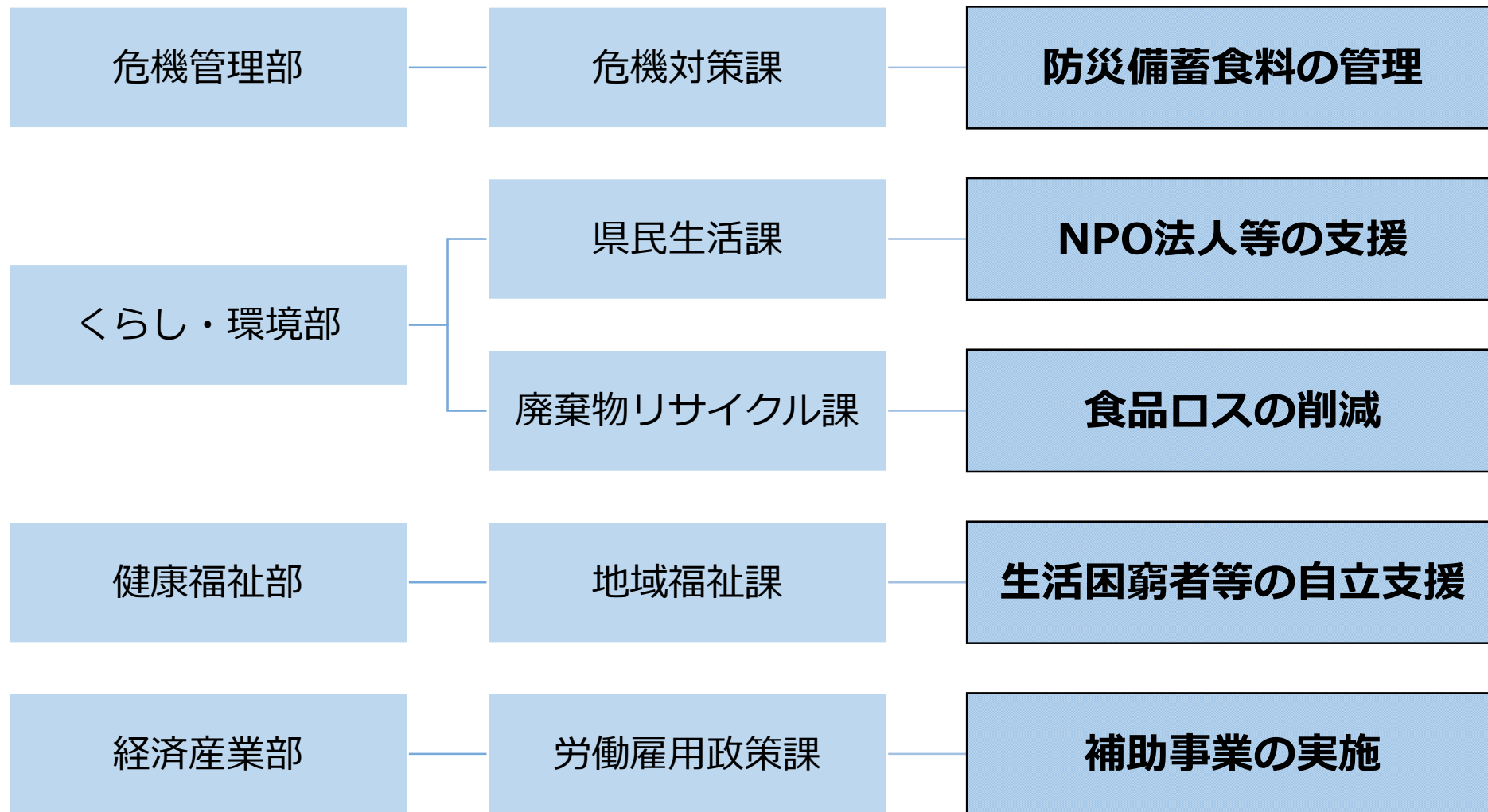
静岡県 経済産業部 就業支援局
労働雇用政策課



- 1 静岡県とフードバンク活動の関わり**
- 2 食品ロス削減の取組（廃棄物リサイクル課）**
- 3 食料回収BOXの設置（地域福祉課）**
- 4 フードバンク活動支援事業（労働雇用政策課）**
- 5 まとめ**

1 静岡県とフードバンク活動の関わり

1 庁内関係課とその役割



2 食品ロス削減の取組（廃棄物リサイクル課）

2 食品ロス削減の重点テーマ

Point

1

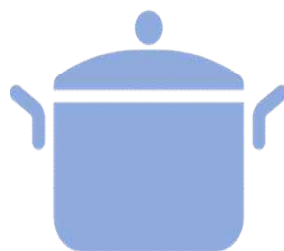
買いすぎない



Point

2

使いきる



Point

3

食べきる



2 ふじのくに食べきりやったね！キャンペーン

- ・ 県内400店舗以上の協力店でキャンペーンを実施中
- ・ 料理を食べきると「クールポ」のポイントを獲得
- ・ 30ポイントで抽選に参加



2 ふじのくに食べきりやったね！キャンペーン



地球温暖化防止のための県民運動
「ふじのくにCOOLチャレンジ」
の温暖化対策**アプリ**

**30ポイントで商品券やお食事券、
図書カードなどが当たる**

03 賞品一覧

ポイントが30ポイントたまったら抽選に参加！



お買い物商品券



お食事券



QUOカード



図書カード



企業賞

2 ふじのくに食べきりやったね！キャンペーン

県内

400店舗以上

さわやか



サントムーン柿田川



五味八珍

西部

110店

中部

132店

東部

194店

※令和5年11月時点

食べきり協力店
は県HPで御確認
いただけます

🔍 食べきりやったね

2 その他の取組

- ・ 教えて食品ロス削減キャンペーン
- ・ 消費者向け食品ロス削減啓発イベントの開催
- ・ 食品関連事業者向け食品ロス削減に資する事業説明会の開催



3 食料回収BOXの設置（地域福祉課）

3 フードドライブとは

家庭に眠っている食品を回収拠点や学校、職場などに集めて、
フードバンク団体に寄贈する活動

2024 フードドライブ
回収期間
1月4日(木)~1月31日(水)

品質に問題がないのに消費できなかった食品を、地域や学校・職場で集めて、必要としている方々へお渡しします。

OK 回収している食品

- レトルト食品・缶詰（フルタプ付）
- 即席ラーメン・カップ麺
- 即席みそ汁・スープ
- ふりかけ・お菓子 など

賞味期限が 2024 年 4 月以降のもの
常温保存ができ、未開封の食品

NO 回収できない食品

- 賞味期限が記載されていないもの
- 日本語表記がないもの
- みりん・お酒などアルコール分を含むもの
- 健康食品・介護用食品
- サプリメント・栄養ドリンク・経口補水液
- もち米・水・砂糖・塩

回収フードボックス
設置拠点はここから



3 食料回収BOXの設置

令和2年8月から県庁西館2階に食料回収BOXを設置
同年12月から東館2階に設置



4 フードバンク活動支援事業（労働雇用政策課）

4 静岡県内のフードバンク活動団体

- ・ 認定NPO法人フードバンクふじのくに
- ・ NPO法人POPOLO
- ・ 各市町社会福祉協議会 等



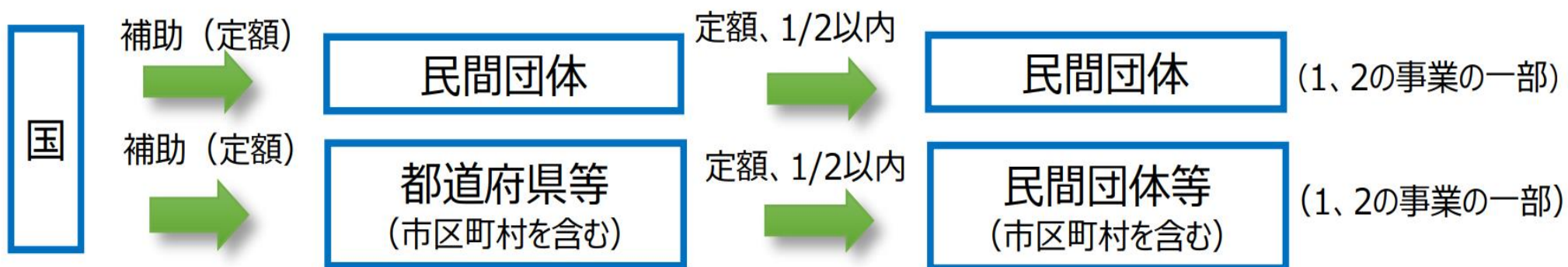
4 フードバンク活動支援事業

農林水産省

食品ロス削減総合対策事業のうちフードバンク活動支援事業補助金

を活用し、**フードバンクふじのくに**の活動を支援

<事業の流れ>



4 フードバンクふじのくに



food bank FUJINOKUNI

フードバンクふじのくに

「もったいない」から「ありがとう」へ

2014年 5 月 設立

2014年10月 NPO法人化

2017年 3 月 認定NPO法人化

4 フードバンクふじのくに

設立趣意



会長 日詰一幸
(静岡大学学長)

フードバンクを地域の仕組みとして定着させ、
食を通じて人の縁を結び、お互いが助け合う、

「困った時はお互い様」

な社会作りを目指します。そして、フードバンクの設立が、
私たちの暮らす社会の在り方を改めて見直すきっかけとなり、

「もったいない」を「ありがとう」

に変わることが当たり前の社会になることを、
私たちは強く望んでいます。

4 フードバンクふじのくに

寄贈件数・寄贈重量

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
寄贈件数	333件	524件	794件	959件	972件	1,076件	1,304件	1,264件	1,263件
寄贈重量	17トン	42トン	50トン	66トン	70トン	62トン	107トン	95トン	90トン

出庫件数・出庫重量

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
出庫件数	367件	1,385件	2,422件	2,902件	2,915件	2,873件	6,403件	4,997件	4,414件
出庫重量	約14トン	約38トン	約51トン	約60トン	約57トン	約54トン	約90トン	約84トン	約80トン

フードバンクふじのくに事業の仕組み



- ①食品ロスとして処分されてしまう食品を皆さまから無償で寄贈いただき、食品はフードバンク倉庫にて、一時保管される。
- ②原則として食料希望者から、直接食料支援を受けるわけではなく、相談窓口を介して依頼を受け付け、世帯構成やアレルギーなどを考慮した食品セットを作成し、無償にて提供している。

フードバンクによる食料支援の流れ ～食品セットを作る



一番上に子どもが喜び
そうなキャラクターもの
やお菓子を入れ、箱を
開けたときに喜んで
もらえるように心がけま
す。

ケンカにならないよう、
なるべく子どもの数に
合わせます。



フードドライブ～定期開催

静岡県では全国最多の**331ヵ所**に
食品回収BOXを設置(2023年度)

年間で約27トン(2023年)の食料が集まりました。

- ・行政、社会福祉協議会、公民館、まちづくりセンターを中心に食品回収BOXを設置していただき、8月の**一か月間**食品を集めます。
- ・食品を一か所に集め、ボランティアさんの力を借りて、**仕分け作業**を行います。



4 事業目的

静岡県内の食品ロス削減を推進するため、
西部地域でのフードバンク活動を支援する。



事業実施期間：令和5年7月～令和6年3月末

4 西部地域でのフードバンク活動における課題

食品
企業

食品の寄付をしたいんですけど…

西部地域でもっと活動してほしい！

社会
福祉
協議会

しかし……

運送コストの課題

食品保管庫の不足

運送コストの課題

- ・西部地域において、関係者との**連絡会議を年4回開催**する。
- ・食品支援を必要とする者の情報の適切な把握、食品企業の空きトラックの活用による運送体制を検討することで、**食品支援のネットワークを構築し、運送コストの削減**を図る。

食品保管庫の不足

- ・新たに**食品保管庫を賃借**する。
- ・連絡会議で**食品企業の紹介を受け、食品取扱量を増加**させる。



4 運送コストの課題 連絡会議の開催

5市1町それぞれで全6回の連絡会議を開催予定（令和6年2月中）

フードバンクを 地域の仕組みに するための 情報交換会



主催：認定 NPO 法人フードバンクふじのくに

フードバンク・食品提供団体が抱える活動継続において課題となっている、運営面、資金面、衛生面などを学ぶだけでなく、団体同士間の交流を深めることで、今後の活動を継続可能なものにすることを目的とした情報交換会です。

他団体
との
意見交換

食品企業
からの
寄贈情報

情報共有



4 食品保管庫の不足



静岡IC付近
約120m²の倉庫を賃借



4 事業成果

食品企業からの寄贈重量

令和4年12月末 15トン



7トン増

令和5年12月末 22トン



5 まとめ

5 まとめ

- ・ **フードバンク活動は食品ロス削減、困窮支援等、様々な面で行政との関わりを持つ。**
- ・ **今後も関係機関と連携しながら、静岡県内のフードバンク活動支援を勧めていく。**